



みんなで取り組もうSDGs

～より良い未来のために～

問合 総務課 1F13番 企画調整 ☎6647-9683 FAX 6631-9999

『SDGs(エス・ディージーズ)』とは、
『SDGs』とは、
て世界が合意し
私たち一人ひ
にもできること
きることを考え



SDGsって何？

サスティナブル
Sustainable(持続可能な)

「持続可能」とは、将来にわたって全ての人が豊かで、幸せであり続けられるという意味です。
経済活動などによって地球全体の環境破壊が進んでいる今の世界は「持続可能」ではありません。
今の「持続不可能」な社会から、「持続可能」な社会へ移行するには、みんなで力を合わせこの世界を変えていく必要があります。

デベロップメント
Development(開発)

新しいものを作る「開発」という意味だけでなく「発展・進歩」という意味があります。
今の経済・社会を維持し続けるのではなく、より良い状態にしていくことが大切です。

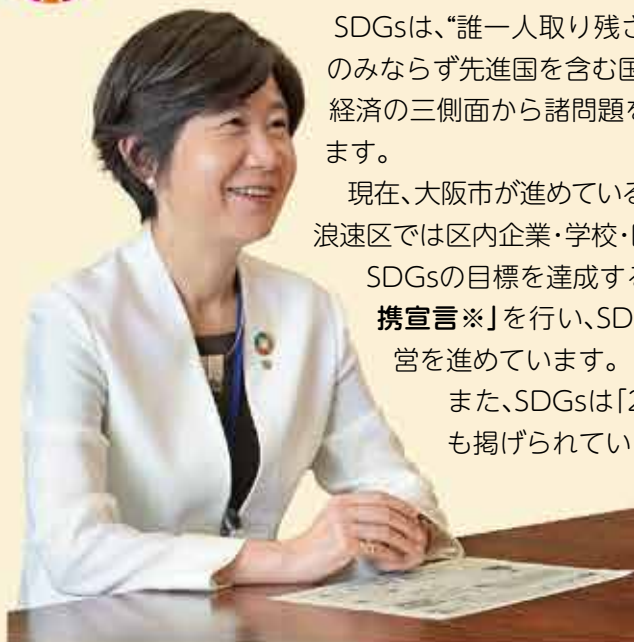
ゴールズ
Goals(目標)

めざすべき17の目標(ゴール)を指します。それぞれの目標は互いに関連しあっています。

広報なにわ 編集担当 まきすみ



大阪市や浪速区でも取り組んでいるの？



SDGsは、“誰一人取り残さない”社会の実現に向け、発展途上国のみならず先進国を含む国際社会全体の目標として、環境・社会・経済の三側面から諸問題を総合的に解決することが示されています。

現在、大阪市が進めているさまざまな取組と密接な関わりがあり、浪速区では区内企業・学校・区民の皆さんとのパートナーシップでSDGsの目標を達成するため、令和元年11月に「SDGs推進連携宣言※」を行い、SDGsの達成への貢献を意識して区政運営を進めています。

また、SDGsは「2025年大阪・関西万博」の開催目標にも掲げられています。

浪速区長 はた のぶこ
幡多 伸子

※「SDGs推進連携宣言」

世界中には貧困と飢餓に苦しみ、戦争の絶えない地域で暮らす子供たちが多くいます。また、気象の変化が激しく、大きな災害が各地で発生し、地球の温暖化が進んでいます。

わたしたちの使命は、この地球が持続可能な社会を形成していくために、様々な課題に向き合っていくことです。

わたしたちがくらす浪速区は、地域の力や企業の力が結集した、愛すべきすばらしいまちです。

誰一人取り残さない、住み続けたい浪速区を目指して、直面する社会課題や地域課題に対して、みんなで連携と協力を進め、地域の発展に向けていっしょにSDGsの推進に取り組んでいくことを、ここに宣言します。

2019年(令和元年)11月21日
浪速区SDGs推進連携宣言式

今日からできる！誰でもできる！
**暮らしにSDGsを
取り入れよう！**

Vol.1 お買い物編



1 家を出る前に 冷蔵庫内の食材を確認

食べきれ的分だけ買い、
食べ残しを減らせば、処分
時の温室効果ガス削減に。



2 徒歩や自転車、 公共交通機関で移動

マイカーを控えれば、温室
効果ガス削減や健康維持
に繋がります。

